

アジア歴史資料センター開設 20 周年記念シンポジウムの開催について

2021 年 9 月

国立公文書館アジア歴史資料センター（略称「アジ歴」）は、本年 11 月に設立 20 周年を迎えます。アジ歴は記念事業の一つとして、下記の要領でオンラインシンポジウム（ウェビナー形式）を開催いたします。

アジ歴は、近現代の歴史資料を提供するデジタル・アーカイブの草分けとして世界中の歴史研究者や有識者、そして市民の皆さまに幅広く利用されています。

今回のシンポジウムでは、アジ歴のユーザーでもある有識者やデジタル・アーカイブの専門家をお招きし、デジタル・アーカイブが歴史研究や歴史教育に果たす役割について、また、歴史をめぐる国際的な相互理解にアジ歴が果たす役割についてパネルディスカッションを行う予定です。

参加をご希望の方は、10 月 27 日（水）までに受付フォーム <https://forms.gle/P7Vbb5Eg4zGGEiUR6> からお申し込みください。登録確認メールは、画面入力完了後直ちに送信されます。

本件に関するご質問などは、以下のセンターの問合せメールにお願いいたします。

jacar-enquire@archives.go.jp

記

1. 日 時： 2021 年 11 月 2 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分（日本時間）
（*開始 15 分前の 13 時 15 分から入室可能）
2. 論 題： デジタル・アーカイブの進化と歴史教育・歴史研究
3. 言 語： 日本語
4. 参加費： 無料
5. プログラム：
 - （1）開会の挨拶 鎌田 薫（国立公文書館館長）
 - （2）基調発言 波多野 澄雄（アジア歴史資料センター長）
 - （3）パネルディスカッション
 - ・司会
早川 修（アジア歴史資料センター次長）
 - ・パネリスト
上田 薫（スタンフォード大学フーバー研究所キュレーター）
赤木 完爾（慶應義塾大学名誉教授）
後藤 真（国立歴史民俗博物館准教授）
 - ・コメンテーター
内外の有識者を予定しています。
 - （4）質疑応答（参加者からのご質問は Zoom の Q&A 機能で受け付けます。）